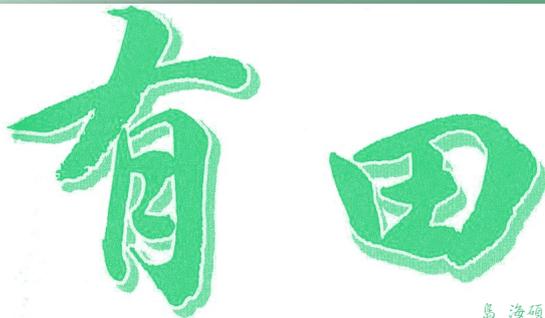




No.2835

2017-2018年度

会長 成川 守彦
 幹事 橋本 拓也
 R広報委員長 應地 正章



島海碩 書

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

Rotary



ロータリー 変化をもたらす

本日のプログラム

平成29年7月13日 第2836回

- ・委員会活動計画の発表
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2835回例会）

開催日 平成29年7月6日(木)

点鐘 (成川(守)会長)

ゲストの紹介 (上野山(捷)親睦活動委員長)

ゲスト:ガバナー補佐 大原 裕 様(有田南RC)
 有田南RC 垣内 欣久 会長、中 善隆 幹事
 有田2000RC 大浦 輝彦 会長 辻本 正成 幹事
 和歌山特報社様、有田タイムス様

新旧会長・幹事エンブレム引継



松村直前会長より成川(守)会長へ、橋爪(誠)直前幹事より橋本幹事へ、それぞれ会長エンブレム・幹事エンブレムの引き継ぎが行われました。



記念品が成川(守)会長より贈られました。



松村さん、橋爪(誠)さん、おつかれさまでした。



2017-2018年度クラブ方針

ロータリーを知ろう

～温故知新～

次回のお知らせ

平成29年7月20日 第2837回

- ・委員会活動計画の発表
- ・決算・予算審議
- 100%出席優秀者表彰
- ・ソング：「四つのテスト」



謝辞 (中村吉伸君)

会員を代表して一言御礼を申し上げます。

まずは松村会長、橋爪幹事、1年間本当にご苦労様でした。「親睦を深め、ロータリーライフを楽しもう」をスローガンに掲げられた1年でありましたが、そのスローガン通り、多くの奉仕活動、親睦活動を計画、実行していただき、会員一同、楽しくて有意義なロータリーライフを過ごすことが出来ました。有難うございました。



会長の松村さんは会長の時間のなかで、幾度となく四つのテストを話題に挙げておられました。四つのテストはロータリアンの職業奉仕の要であり、その重要性を会長として我々に伝えていただき、大変勉強になりました。任期中お母さんを亡くされるという御不幸がありましたが、最後まで我々会員の為にご尽力いただき、本当に頭が下がる思いであります。

幹事の橋爪誠治さんは、松村会長を支えて多くの事業を成功に導きました。何事にも意欲的に誠実に取り組まれている姿をみて大変感動しましたし、私自身も沢山お世話になりました。もういつでも会長が出来るのではないかと思いますし、早くなってください。その時には最大限の協力をしたいと思います。

お二人はこの1年を経験されたことで、ロータリアンとして、職業人として、そして人として何段階も成長されたのではないのでしょうか。今後も有田ロータリークラブのためにご尽力いただきますようお願い申し上げます。

堅苦しい謝辞はこれくらいにしまして、最後にお二人に注文があります。松村さん、ゴルフではもう少し感情を出しましょう。そしてティーショットはスプーンではなくドライバー

を持ちましょう。橋爪誠治さん、宴会では早く酔い過ぎです。千恵ちゃんに怒られない程度に鍛えましょう。1年間有難うございました。

新会員入会式

新会員 (土木建築)
木本 隆昭 君
(1965年3月12日生まれ)
(株)トーコー機工
代表取締役社長



<木本君の紹介>

上野山 栄作 君



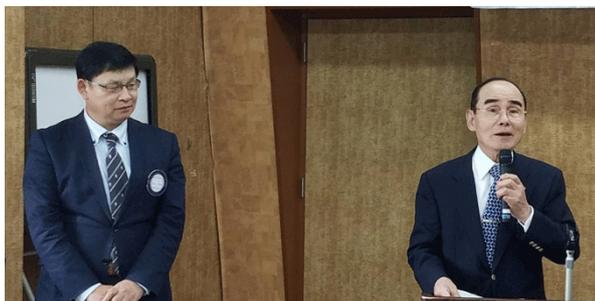
木本君との出会いは10年ほど前に趣味のロードバイクの仲間として知り合いました。太地町の大会などに一緒に参加した懐かしい思い出もあります。当時はもう少しスマートで二人とも若かったですが、その後も納税協会や地元の集まり等で会うと懇切にしていました。昭和40年生まれの現在52歳です。ご家族は奥様と現在20歳のご長男がいらっしゃいます。木本産業グループのトーコー機工の常務を勤め、2年前に代表取締役に就任し現在に至ります。一昨年には人柄が認められ湯浅納税協会の青年部会長を務められています。性格は実直で責任感が強く、温和な中に厳しさも持ち合わせています。有田ロータリーの力になってくれる人材と確信しています。どうか宜しくお願いします。<推薦者:中村吉伸君、上野山栄作君>

新会員 (ビジネスサービス)
丸山 芳孝 君
(1959年1月5日生まれ)
(有)ラ・メール
代表取締役



<丸山君の紹介>

石垣 洋介 君



丸山芳孝君を紹介します。丸山君は、昭和34年に有田市箕島でお生まれになり、龍谷大学経済学部を卒業され、現在、有田市新堂で、職業訓練の紹介、パソコンスクール、資格スクール等を教えている有限会社ラ・メールを経営されています。ご自宅は有田市箕島です。職業分類は「ビジネスサービス」です。

丸山君は、我がクラブが提唱していた有田RACの元会員でロータリーが2640地区に分割された年の最初のRAC地区大会ホストの実行委員長をされていました。RAC会員時代から奉仕活動に熱心で、真面目で優秀な方です。<推薦者:石垣洋介君、成川守彦君>

新会員 (信用金庫)
田端 正巳 君
(1960年8月10日生まれ)
きのくに信用金庫
箕島支店 支店長



<田端君の紹介>

成川 守彦 君



田端 正巳君をご紹介します。

田端君は、皆様すでにお知り合いの方もおられると思いますが、「きのくに信用金庫 箕島支店 支店長」でございます。職業分類は、「信用金庫」、最終学歴は、「京都産業大学 経済学部」です。趣味は、「ゴルフ」です。

推薦者は、井上修平君と私、成川守彦です。

私は、彼が和歌山支店長の時からの、取引の関係での知り合いで、2年前、転勤で箕島支店に赴任されました。ご縁があると思い、その時から入会を勧誘していましたが、なかなか同意していただけませんでした。この春の異動がなかったのも、今回やっと入会の運びとなりました。しかし、転勤族でございますので、いつ転勤になるかわかりません。

彼は、誠実で信頼できる方です。どうぞよろしく願い申し上げます。

<成川会長より歓迎の言葉>

本日、入会されました木本君、丸山君、田端君、ようこそ、有田ロータリークラブへ。

今日、3名の新会員をお迎えできましたことは、大変嬉しいことでございます。6月末で、会員数は26名でしたが今日から29名となります。出来ますれば早く30名の、欲を

出せば40台の太台に乗せたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

地区委員報告

<RI2640地区委員会>

- ・地区幹事、研修委員会:上野山英樹君
- ・雑誌・公共イメージ委員会:脇村重徳君
- ・社会奉仕委員会:上野山栄作君
- ・R財団資金管理小委員会:嶋田崇君
- ・諮問委員会:成川守彦君(PDG)

出席報告

(嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数29名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数27名
(出席規定免除会員9名)
93. 10%
6/22 92. 31%
MU:中村君

ニコニコ箱の報告

(中元SAA)

成川(守)君:今年度どうぞよろしくお願い致します。有田川クリーン作戦にご参加の皆様、ありがとうございます。橋本幹事様、年度早々にご迷惑をおかけしました。

橋本君:今日から新年度の幹事を務めさせていただきます。精一杯頑張りますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。本日は木本様、丸山様、田端様、ご入会おめでとうございます。

大原裕君(ガバナー補佐):初例会おめでとうございます。

有田南RC様:初例会御祝

有田2000RC様:初例会御祝

和歌山特報社様:会長、幹事、役員の皆様、頑張ってください。世の中、激変ですが皆様方の変わらぬ奉仕の精神に感動しています。わが社もがんばります。

有田タイムス様:御祝

橋爪(正)君:成川会長、橋本幹事、一年間よろしくお願い致します。

石垣(洋)君:成川会長、橋本幹事、一年間よろしくお願い致します。新入会員の木本様、田端様、丸山様、御入会おめでとうございます。

應地君:成川会長、橋本幹事、1年間よろしくお願い致します。

上野山(捷)君:成川会長、橋本幹事さん、一年間ご苦労さまです。新会員の皆様、御入会おめでとうございます。よろしくお願い致します。

嶋田(崇)君:成川会長さん、橋本幹事さん、1年間ご苦労様です。

宮井君:成川守彦会長、橋本拓也幹事、理事の皆様、1年間御苦労さんです。

中村君:成川会長、橋本幹事、1年間御指導を宜しくお

願い申し上げます。

岩橋君:成川会長、橋本幹事、1年間よろしく。ご苦労さんです。

上野山(英)君:成川会長、橋本幹事さん、いよいよ本日からスタート、頑張ってください。

嶋田(ひ)君:成川会長、橋本幹事、一年間宜しくお願いします。

児島君:成川会長、橋本幹事他、役員の皆様、一年間ご苦労さまです。ゲストの皆様、ようこそ！！

成川(雅)君:2017-18年度、よろしくお願い致します。

井上君:早いもので今日から入会三年目になります。皆様、今年も一年ヨロシクお願いします。

酒井君:成川会長、橋本幹事、これから一年間よろしくお願い致します。

上野山(栄)君:成川会長、橋本幹事、一年間よろしくお願い致します。木本君、丸山君、田端君ご入会おめでとうございます。有田南ロータリー、有田2000ロータリーの会長、幹事様、ようこそお越し下さいました。

脇村君:成川会長、橋本幹事、一年間よろしくお願い致します。新会員の皆さん、ご入会おめでとうございます。

橋爪(誠)君:成川年度でロータリーについて「学び」そして、「親睦」の輪を広げていけるように委員会活動でサポートさせていただきます。

松村君:成川会長、2回目よろしくお願い致します。田端さん、丸山さん、木本さん、ご入会おめでとうございます。有田川クリーン作戦、失念しておりました。ゆっくりねむらせていただきました。

中元君:成川会長、SAAとして1年間支えさせていただきます。会員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

会長就任挨拶



2017-2018年度
有田ロータリークラブ
会長
成川 守彦 君

It's a Small World(小さな世界)(曲を流す、歌う)

世界中どこだって 笑いあり涙あり
みんなそれぞれ助け合う 小さな世界
世界はせまい 世界は同じ 世界はまるい
ただひとつ
世界中誰だって 微笑めば仲良しさ
みんな輪になり手をつなごう 小さな世界
(繰り返す) (一緒に歌ってもらう)

イツ・ア・スモールワールド (It's a Small World) は、世界のディズニーパークにあるアトラクションであります。このアトラクションは、創業者のウォルト・ディズニーの理念、理想を表した、まさにディズニーランドを代表するアト

ラクションであります。ゲストはボートに乗り、世界各国の子どもたちや動物たちに迎えられるながら、“世界で一番幸せな船旅”を体験することができます。旅はヨーロッパからスタートし、アジア、アフリカ、中南米、南太平洋の島々などをめぐり、フィナーレでは、世界中の子どもたちがテーマ曲である「小さな世界」を仲良く合唱する、小さなお子様から大人まで多くのゲストに愛されているアトラクションです。

お手元の2017-18年度のロゴマークの、「円は、地球は丸い」ということを表しています。円柱は、多様性、多民族、多国家を表し、ロータリーが地球上のほぼすべての地域に存在し、息つく間もないほどに積極的に活動していることを表しています



この「小さな世界」の歌は、“世界は一つ”という歌詞からもわかるとおり、戦争のない平和な世界をテーマにしたアトラクションです。(Peace & Love) 国籍や人種が違って、小さな世界なのだから、戦争のない平和な世界にしようということです。歌詞にある「世界はせまい 世界は同じ 世界はまるい ただひとつ」であります。今年度は、例会の開会前にこの曲を流し、又ソングで歌いたいと思います。

改めまして、本日有田RC2017-18年度初例会を開催いたしましたところ、RI第2640地区 大原 ガバナー補佐様、有田南RC 垣内会長、中幹事様、有田2000RC 大浦会長、辻本幹事様、それから、いつもお世話になっております、和歌山特報社 榊井社長様、有田タイムス 的場様のご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

私は、今年度20年ぶりに2回目の会長を仰せつかった成川です。20年前、1997-98年度に会長をし、その後、当クラブ並びに有田南RCの皆様のご支援ご協力を得て、1999-2000年度の地区ガバナーを経験しましたが、クラブの会員減少に伴い、上野山英樹君に次いで、2回目の会長をすることになりました。

副会長は、私が信頼するロータリアンの一人である「嶋田 崇」君、幹事は、入会4年目ですが、いろんな分野で経験豊富な「橋本 拓也」君、理事には、一番の親友である上野山英樹君と、これからの有田RCを担っていただく最近入会された方、井上修平君、嶋田ひでさん、成川雅史君にお願いしました。次年度の創立60周年にうまく引継ぎをしたいと思います。よろしく願い致します。

前年度松村会長、橋爪幹事に於かれましては、地区の正常化の過程の中で、リーダーシップを発揮され、立派にクラブ運営をなされましたことに敬意を表したいと思います。

さて、2017-18年度国際ロータリー会長は、イアン H.S.ライズリー氏(オーストラリア、サンドリンガムRC)で、会長テーマは「ロータリー：変化をもたらす」であります。

ライズリー氏は、2017年国際協議会で次のように話しました。「私たちの仕事は、国際ロータリー理事会がロータリー全体のために 現在の戦略計画で定めた 3つの戦

略的優先事項によって導かれます。

①クラブのサポートと強化

②人道的奉仕の重点化と増加

③ロータリー公共イメージと認知度の向上

これらの優先事項をすべてまとめると、一つの言葉になります。それは「持続可能性」です。持続可能性には、あらゆることを支えるもう一つの側面がありますが、この側面はロータリーでほとんど語られません。この側面について、私たちの責任ではないとして、これ以上棚上げすることはできません。それは、この地球の持続可能性です。

「環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威であります。環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです。7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をする。この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。

しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています。それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです。」と話されました。

次に、今年度のRI第2640地区ガバナーは、岡本 浩君で、地区基本指針は、「ロータリーの原点を再確認し、2640地区の新たな飛躍を」

- (1)ロータリーの変容と変化が強調される下、必要な変容・変革を達成すると共に、これに合わせロータリーの原点を常に再確認する。
- (2)2010年以來の地区の混乱を基本的に克服した今日の状況を踏まえ、混乱を招いた原因の分析の上に立ち、再び同じような事態を招くことのない施策を根付かせる。
- (3)地区の諸活動が、担っている会員やクラブだけのものだけでなく、地区全体のものとして認識が共有されるよう追求し、生き生きとした地区の創生を目指す。

今年度の私のクラブ方針は「ロータリーを知ろう！」～「温故知新」～であります。

1905年2月23日のロータリーの誕生から112年の今年度、最近ではロータリーの歴史を知る機会が減っています。ロータリーを知るには、先ずその歴史を知り、ロータリーの変遷を知ることが第一です。ロータリーは、いくつもの大きな曲がり角、変革を経て、今日のロータリーに発展しました。しかしながら、2016年の規定審議会の結果を見ても、今なおロータリーは大きく変わろうとしています。今年度の会長の時間は、ロータリー用語の説明を中心に話したいと思います。ロータリーカレッジでは、ロータリーの歴史の勉強を、そして、10年後、20年後のロータリーはどうあるべきかをIDM(炉辺会議)で議論したいと思います。

卓話は、ロータリーの特別月間に関するテーマの卓話者を計画し、9月はロータリーの友月間ですので、ロータリーの友 二神 典子(前)編集長を、10月は米山月間ですから、ロータリー米山記念奨学会事務局 武本 泰子様を、11月はR財団月間ですから、毎年インドへポリオー

斉投与に参加されている第2520地区陸前高田RC永田雄治君をお招きしています。また、8月31日は、ロータリーデーとして、当クラブがお世話している米山記念奨学生「董涛君」と地区内の米山奨学生、そして有田市当局の皆様と一緒に「有田市の街おこしPR運動」を計画しています。

こういうと、今年度は勉強と奉仕活動ばかりかな、とお考えになるかもしれません。いえいえ、そうではございません。誕生日お祝い例会には、ノンアルコールビールで乾杯を行います。10月の満月にはお琴と尺八を聴きながら「月見夜間例会」を、新年には、東京からシンガーを迎えて「ディナーショー」を、4月には京都の素晴らしい「桃源郷ならぬ(さくら)桜源郷を訪ねて、夜は京懐石の親睦旅行」を計画し、会員はもちろんご家族の皆様と共にロータリー・ライブをエンジョイしたいと思っています。

さて、この地球上には、約72億人の人間が住んでいます。日本の人口は、約1億2700万人(平成28年8月1日現在)です。そのうちわれわれが一生の間に知り合う人間の数はきわめて僅かです。その中でも、一生の間に、その面影を忘れない程度に知り合う間柄となると、いかにそれが少ないかということは、皆様が過去数十年の生活を振り返ってみられたら、自ずと明らかなことだと思います。

それらいろいろの人と人との関係においても、特にロータリーの仲間というものは、一種独特の関係であって、そこには何ら利害の打算というものがないのです。実際、ある意味で純粋な間柄だといえましょう。貴重なご縁をいただいています。ところで、こういう言葉があります。

人身受け難し、今すでに受く。仏法聞き難し、今すでに聞く。

この身今生において度せずんば、さらにいずれの生においてか、この身を度せん。

大衆もろともに、至心に三宝に帰依し奉るべし。

(至心:この上なく誠実な心)

(三宝:衆生(いのちあるもの)が帰依すべき三つの宝。仏・法・僧の称)

この意味は:人間として生まれることは難しいのに、私は、人間として生を受けています。この世に人間として生まれた深い意味と尊さに、今初めて気付くことができました。それはまさに仏法の教えを聞くためであったのだと、今ようやく仏法に出会えた喜びを素直にいただくことができました。(という意味だそうです)

「人身受け難し、今すでに受く」とは、「生まれ難い人間に生まれることができよかつた」という喜びの言葉であり、「よくぞ人間に生まれたものぞ」という生命の大歓喜であります。

人間に生まれることはいかに有り難く、喜ばねばならぬとか、は、有名な「盲亀浮木の譬」で教えられています。

《～盲亀浮木の譬(もうき・ふぼくのたとえ)～》

お釈迦さまがあるとき、阿難(あなん:十大弟子の一人)というお弟子に、「そなたは、人間に生まれたことをどのように思っているか?」と尋ねられた。「はい。大変よこんであります」と阿難は答えた。お釈迦さまが、「では、どれくらい喜んでいるか?」と重ねて尋ねると、阿難は答えに困りました。するとお釈迦さまは、一つの例え話をされた。

「果てしな〜く広がる海に、目の見えない亀がいる。その亀は、100年に1度、海面に顔を出すのだ。広〜い海には一本の丸太棒が浮いている。その丸太棒の真ん中には、小さな穴がある。丸太棒は、風のまにまに、波のまにまに、西へ東へ、南へ北へと、漂っているのだ。

『阿難よ』

「100年に1度浮かびあがるその目の見えない亀が、浮かび上がった拍子に、丸太棒の穴に、ひょいっと頭を入れることが有ると思うか?」聞かれた阿難は驚いて、「お釈迦さま、とても考えられません。」と答えました。絶対にない、と言い切れるか?」お釈迦さまが念を押されると、「何億年×何億年、何兆年×何兆年の間には、ひょいっと頭を入れることがあるかもしれませんが、ない、と言っても良いくらい難しいことです。」と阿難が答えると、「ところが、阿難よ。私たちが人間に生まれることは、その亀が、丸太棒の穴に首を入れる事が有るよりも、難しいことなんだ。有り難いことなんだよ。」と教えられています。

ここから、『有り難い→ありがとう』ということになったのです。

私は、産婦人科の医師ですから、医学的に話しますと、ご承知のように、人間の誕生というのは、精子と卵子の受精であります。

男性は一日に1億5000万個の精子を作り、1回の射精で1億～4億程の精子が出ます。男性の精子は毎日つくられるのに対し、女性の卵子の基となる細胞(原子卵胞)の数は生まれた時から増えることはありません。一般的な女性では、出生時に約200万個あった原始卵胞は、思春期には約20万個まで減少してしまいます。その後も、1回の月経周期に数百～千個が減少するとされています。

そして、女性が一生の間に排卵する卵子の数は、おおよそ400個程度であります。男子が一日に1億5000万個の精子をつくりますが、仮に父親となる年齢を18歳から50歳までとすれば、その間につくられるのは、1兆7500万個の精子です。つまり、400個の卵子×1兆7500万の精子=700兆の中のたった一つの出会いが、人の誕生、あなたであり、私なのです。

しかし、「生まれてきた人間の目的(人生の目的)」を自覚しない方が多いのも事実です。「人間」として、生まれたからには、人それぞれ「使命」を持っているのです。

「何故、この世に生まれてきたのか?」

「何に、この頂いた命を使ったらよいのか。」と考えたときに、まず私たちがすべきことは、「人身受け難し」を腹に

据えることです。人として生まれたことを深く感謝することです。

私達は、人としてこの世に生を受けたことの**真**(本来)の**意義、使命を自覚**して、それを実現することが大切だと思います。

相田みつをさんの詩に、こういうのがあります。
わたしは 無駄に この世に生まれてきたのではない
また 人間として生まれてきたからには
無駄に この世を 過したくはない
私が この世に生まれてきたのは
私でなければできない仕事は
何か一つ この世に あるからなのだ
それが社会的に高いか低いかわ
そんなことは問題ではない
その仕事があるかを見つめ
そのために精一杯の魂を
打ち込んでゆくところに 人間として生れてきた意義と
生きてゆくよろこびがあるのだ

また、『修身教授録』を書かれた有名な教育者の**森信**^{のぶ}
三先生は、「私達人間がこの世に生まれてきたのは、何かその人でなければできないような、ある使命を帯びてこの世に派遣されたものと言えます。派遣された意味をつかむのは、各人に課せられた課題であって、相当優れた人でも、**それをつかむには 人生の半ば近い歳月を要します**。しかし、**それをつかみ、努力を傾注した時、その人の人生は輝きだすのです**。」と話しています。

「人として生まれてきたありがたさ」「私がこの世に生まれてきたのは私でなければできない仕事は 何か一つこの世にあるからなのだ」ということを常に心に刻んで、ロータリーでいただいた**ご縁**を大切に、ロータリー活動に、そして、これからの人生に、向かい合っていきたい、向かい合っていたいだきたいと思ひます。

ご縁という、「小才は、縁に出会って縁に気づかず、中才は、縁に気づいて縁を生かさず、大才は、袖すり合った縁をも生かす」という柳生石舟斎の言葉があります。私は大才ではございませんが、「袖すり合った縁をも生かして」頂きたいと思ひます。

末尾になりますが、この1年間、皆様とともに、ロータリーのいう「親睦」で奉仕の心を培い、奉仕活動に喜びを感じながら汗を流し、そして、いわゆる「親睦活動」、月見を、ディナーショーを、桜の京都を、おいしい食事を、ゴルフを、楽しみたいと思ひます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事就任挨拶・幹事報告



2017-2018年度
有田ロータリークラブ
幹事
橋本 拓也 君

私は、伝統ある有田ロータリークラブに入会させて頂き、ちょうど3年が経ちました。1年目は見習いでのんびりと例会に出席するだけでしたが、2年目は社会青少年奉仕委員長になり、母校初島中学校の事業やさくらんぼ事業など委員長としてやりたいと思うことをさせて頂きました。地元の中学生及び障害や発達遅れのある児童とのふれあいを通じて、ロータリーって意外と面白いなと感じ始めました。前年度は国際奉仕委員長と米山記念奨学生董涛君のカウンセラーという二足のわらじを履いて、董涛君に会員の事を深く知ってもらうことに努めました。今回幹事を拝命し、会長・ガバナー経験者の成川先生が会長ということでごくプレッシャーを感じています。丁寧な仕事をし、必死に会長をサポートする役に徹しなければと心を引き締めて今日まで新年度の準備をしてきました。一年は長いので、今後の活動はもう少し余裕をもってゆっくりと対応していきたいと思ひます。

成川会長は、ロータリーのことを非常に深くご存じで、教えて頂くことが多々あります。今日までの準備期間においても、たくさんの事を学びました。成川会長の今年度の方針は「ロータリーを知ろう」ということです。まさに私が幹事としてこの方針を実践したいと思ひます。

ロータリー経験の浅い私ですが、今年度のクラブ運営を円滑に進めていけるように努力したいと思ひます。皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。幹事就任の言葉とさせていただきます。

<幹事報告>

1. 第14回韓日親善会議2017の開催案内が届いています。9月23日(土) @グランドハイアット・ソウル
2. 2016-17年度ガバナー事務所閉鎖のお知らせが届いています。
3. 地区より、ガバナー事務所開所のお知らせが届いています。和歌山市弁財天丁1
4. 地区ホームページの開設案内が届いています。
5. 2017-2018年度地区資金の送金についての案内が届いています。
6. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から、2017年度上期普通寄付金のお願ひが届いています。
7. 地区より、クラブ社会奉仕委員長会議のご案内が届いています。8月5日(土)@ルミエール華月殿
8. 本日、組織図と緊急時連絡網を配布しました。活用してください。

ガバナー補佐挨拶

ガバナー補佐 大原 裕 様

こんにちは。成川会長・橋本幹事さんの初例会、誠にありがとうございます。そしてお招きいただき有難うございます。

18年前成川ガバナーの時、地区幹事を拝命頂き、高石RCへのガバナー公式訪問に同行させていただいたのも、つい数年前のように感じられます。成川会長はあの当時からコン



ピューターに精通されて、パワーポイントを駆使されてい
ました。子クラブである有田南RCがパソコンを導入したの
も成川ガバナーの指導の下でした。当時成川ガバナー
のお蔭で、パソコンを導入したクラブは多かったみたいで
す。貴クラブにはロータリー経験豊富な方が多く、何か分
からないところがあればいつも上野山英樹さんにお聞き
して、解決しています。

初例会で3人もの新入会員が紹介され、豪華なセレモ
ニーとなり、またその中に30年ぶりでお会いして青春時
代を思い出させて頂き有難うございました。成川会長に
は地区や第2分区そしてこの有田3クラブを益々リードし
ていただきたいと存じます。

私は辻アクティングガバナーの時、ガバナー補佐を、福
井ガバナー年度には中長期委員会で、そして岡本ガバ
ナー年度で再度ガバナー補佐をお受けいたしました。こ
の3年を地区正常化のホップ・ステップ・ジャンプと見え、
まさに今年度は飛躍の年です。貴クラブのクラブ協議会
やガバナー公式訪問にはお伺いさせていただきますので
よろしくお願い致します。

では成川・橋本丸の安全航行を祈念しましてお祝いの
挨拶とさせていただきます。

有田南RC会長挨拶

有田南ロータリークラブ 会長 垣内 欣久 様
皆様、こんにちは。有田ロータリーク
ラブ2017年～18年度初例会おめで
とうございます。心よりお慶び申し上
げます。



私は本年度、有田南ロータリー会
長を拝命致しました垣内欣久と申し
ます。そして、幹事の中善隆です。
中君は2014年～15年度の会長を歴
任され、今年度は幹事をお願いする
ことになりました。私
にとって、心強い限りでございます。

成川守彦会長・橋本拓也幹事、これからの長い1年多
忙な日々を送る事となりますが、どうか健康に留意して、
有田3クラブのリーダーとして、ご活躍されることを期待し
ております。今後とも、ご指導、ご支援の程お願い致しま
す。有田3クラブの交流と益々の親睦を深めていきたいと
願っております。

はなはだ簡単ではございますが、初例会のお祝いの挨拶
に代えさせて戴きます。
本日は誠にありがとうございます。

有田2000RC会長挨拶

有田2000ロータリークラブ 会長 大浦 輝彦 様
皆様、こんにちは。私は、本年
度、有田2000RC 会長を拝命いた
しました大浦輝彦と申します。隣は
同じく幹事の辻本正成です。よろし
くお願いいたします。



本日は有田ロータリークラブ様、
初例会開催、誠にありがとうございます。
心からお喜び申し上げます。

すと共に、お招き頂きまして、厚く感謝申し上げます。

成川会長様、橋本幹事様、ご就任おめでとうございます。
一年間素晴らしい御活動をされます事、心よりお祈り
申し上げますと共に、我々若輩な会長、幹事へのご助言
等もよろしくお願い致します。

先日、成川会長様より例会プログラムの共有するご提案
を頂きまして、賛同させて頂くこととさせて頂きました。
分区制度もスタートします。有田RC様、有田南RC様と有
田2000RCがより一層の親睦を深め、地域に貢献出来る
奉仕活動が行える事を願っております。

本日は誠にありがとうございます。

委員会報告

*社会青少年奉仕委員会(井上委員長)

有田川クリーン作戦のお礼

*会員組織委員会(中村委員長)

本年度職業分類を刷新しますので、その打合せを7/20
例会終了後に行います。副委員長、委員の皆様、橋本
幹事、上野山英樹クラブ奉仕委員長、御出席よろしくお
願いいたします。

*R財団委員会(酒井委員長)

成川(守)会長より、多額の特別寄付を頂きました。あり
がとうございました。

*米山記念奨学会委員会(松村委員長)

成川(守)会長より、多額の特別寄付を頂きました。あり
がとうございました。

閉会・点鐘 (成川(守)会長)

有田川クリーン作戦

2017.07.02(日) 有田川河川敷にて

会員参加者11名(他団体にて4名参加)15名
の参加者があり、今年も有田川クリーン作戦に
参加しました。

～社会青少年奉仕委員会～

